

冬季の発疹拡大と下腿の浸出症状を経て腫れと排膿が軽減した成人アトピーの経過 (65 歳 成人)

症例 ID：001-60-MY9 | 記録日：2017 年 5 月 5 日

1. 診断・治療前経過

ここ 2～3 年、冬の乾燥期に腕のかゆみと発疹が出ていました。2016 年 11 月下旬から腕に発疹が出て、12 月には二の腕、肩、肩甲骨、下腿へ広がりました。

下腿から膿と浸出液が出て夜も眠れず、2017 年 1 月には両足首と右足背が腫れました。3 月 4 日に松本医院を受診しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	過去に皮膚科で外用薬を使用していました。ステロイドを含む可能性があります、詳細は不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	冬季に断続的に使用した経過があります。
中止時期	2016 年冬頃です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2016 年 11 月下旬	発症	腕に発疹が始めました。
2016 年 12 月	範囲拡大	二の腕、肩、肩甲骨、下腿へ広がり、下腿から膿と浸出液が出ました。
2017 年 1 月下旬	悪化	両足首と右足背が腫れました。
2017 年 3 月 4 日	治療開始	煎じ薬、抗ウイルス薬、漢方入浴、外用処置を開始しました。
治療 7 日頃	皮膚再生	下腿の約 3 分の 2 で皮膚が再生してきたと感じられました。
漢方入浴 21 日後	変化	足首の腫れと下腿の膿がみられなくなりました。
2017 年 4 月 12 日	経過中	残るかゆみと赤黒い色調の範囲が狭くなり、皮膚がしっかりしてきました。

4. ピーク時期

ピークは、2016 年末から 2017 年 1 月に下腿から膿と浸出液が出て夜間眠れず、両足首と右足背まで腫れた時期です。

5. 困りごと

- 下腿の膿と浸出液、強いかゆみで夜間の睡眠が妨げられました。
- 足首と足背の腫れにより移動が負担となりました。
- 自宅の浴槽が使えず、薬湯を用意するため家族の協力が必要でした。

6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。

2017 年 3 月 6 日の下腿。



2017 年 3 月 6 日の背部。



2017 年 4 月 8 日の下腿。



2017 年 4 月 8 日の背部。

7. 経過のまとめ

治療開始後、足首の腫れと下腿の排膿はみられなくなり、皮膚の色調変化と残るかゆみの範囲も狭くなりました。2017 年 4 月時点では皮膚がしっかりしてきたことを実感されていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。